薬食監麻発0701第6号 平成25年7月1日

一般社団法人 日本病院会会長 殿

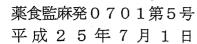
厚生労働省医薬食品局監視指導・麻薬対策課



携帯による医療用麻薬等の輸入・輸出に係る手続きの改正について

医療用麻薬等の携帯輸入・輸出の手続きについては、「携帯による医療用麻薬等の輸入・輸出に係る手続きについて」(平成 12 年 12 月 28 日付け医薬麻第 2488 号厚生省医薬安全局麻薬課長通知)により取り扱われているところであるが、今般別添写しのとおり「携帯による医療用麻薬等の輸入・輸出手続きに関する手引き」の改訂を行ったので、関係者へのご周知方ご配慮願いたい。

なお、「携帯による医療用麻薬等の輸入・輸出手続きに関する手引き」(平成 12 年 12 月 28 日付け医薬麻第 2488 号厚生省医薬安全局麻薬課長通知)は廃止する。





各都道府県衛生主管部(局)長 殿 各地方厚生(支)局麻薬取締部(支所)長 殿

> 厚生労働省医薬食品局監視指導・麻薬対策課長 (公 印 省 略)

携帯による医療用麻薬等の輸入・輸出に係る手続きの改正について

医療用麻薬等の携帯輸入・輸出の手続きについては、「携帯による医療用麻薬等の輸入・輸出に係る手続きについて」(平成 12 年 12 月 28 日付け医薬麻第 2488 号厚生省医薬安全局麻薬課長通知)により取り扱われているところであるが、今般別添のとおり「携帯による医療用麻薬等の輸入・輸出手続きに関する手引き」の改訂を行ったので、関係者へのご周知方ご配慮願いたい。

なお、「携帯による医療用麻薬等の輸入・輸出手続きに関する手引き」(平成 12 年 12 月 28 日付け医薬麻第 2488 号厚生省医薬安全局麻薬課長通知) は廃止する。

携帯による医療用麻薬等の輸入・輸出手続きに関する手引き

本手引きは、日本へ入国(又は日本から出国)する時に携帯して医療用麻薬等を輸入(輸出)するための手続きを説明したものです。

渡航先においては日本と異なる法規制を行っている場合があります。当該国への麻薬等の携帯輸入若しくは当該国からの携帯輸出の可否等不明な点がありましたら、各国の在日大使館等にお問い合わせいただき、事前に許可等が必要な場合には、その許可等取得の手続きについても併せて問い合わせ、トラブル等の発生のないよう注意してください。

第1 医療用麻薬

麻薬は、厚生労働大臣の許可を受けた麻薬輸入業者(麻薬輸出業者)でなければ、輸入(輸出)することができないと「麻薬及び向精神薬取締法」で定められています。

ただし、自己の疾病の治療の目的(麻薬中毒の治療の目的は除く。以下同じ)で麻薬を施用されている方が出入国する場合には例外規定が設けてられており、事前に地方厚生(支)局長の許可を受ければ、その麻薬を携帯して輸入(輸出)することができることとなっています。

(1)申請手続き

地方厚生(支)局長の許可に係る申請方法は次のとおりです。

- 1)申請に必要な書類
 - ①医師の診断書 1部

患者(申請者)の住所、氏名、麻薬の施用を必要とする理由(病名)、 1日当たりの麻薬処方量を記載した診断書

- ②麻薬携帯輸入許可申請書 1部(日本に医療用麻薬を携帯して入国する場合)
- ③麻薬携帯輸出許可申請書 1部 (日本から医療用麻薬を携帯して出国する場合)
- ④返信用封筒 1枚

サイズは、長3用以上のもの。宛先を明記してください。送料は自己負担です。簡易書留以上の返信手段を推奨します。

(輸入と輸出の両方を申請した場合、送付する書類の総重量は 25g を超えることになります。必要な代金分の切手を貼付してください。) (参考)

- ・定型郵便物:50g 以内 90 円
- ・簡易書留 : 上記料金+300 円
 - ・外国で手続きをする際は、金額を確認のうえ、必要な代金分の小切手 などを同封してください。
- ※②、③については原則として、麻薬を施用されている患者さん本人が申

請書に記入していただきますが、種々の事情により医師または患者さんの家族等が代筆しても差し支えありません。〔(2)9)代筆した場合参照〕

※輸出し再び輸入する場合(医療用麻薬を外国に持って行き、残った麻薬 を日本に持ち帰る場合)又は、輸入し再び輸出する場合(医療用麻薬を 外国から持って日本に入り、再度残りの麻薬を持って日本から出る場合) には、①の診断書と②及び③の申請書双方が必要です。

2)提出先

- ①申請者の住所を管轄する地方厚生(支)局麻薬取締部
- ②入院中の場合は、病院・診療所の所在地を管轄する地方厚生(支)局麻薬 取締部(前記①でも差し支えありません。)
- ③海外在住の場合は、入国予定の空港等を管轄する地方厚生(支)局麻薬取 締部
- 3)提出期限

申請書の送付及び許可書の送付に要する期間を考慮し、出国日又は入国日の2週間前までに提出してください。

もし、申請から出入国日までに時間的余裕がない場合には、必ず地方厚生(支)局麻薬取締部に直接電話等して相談してください。

(2) 申請書の作成要領

麻薬携帯輸入(輸出)許可申請書は、麻薬を日本から輸出する場合は「輸入」 を、国外から日本に輸入する場合は「輸出」を二重線で消してください。

1)携帯して輸入(輸出)しようとする麻薬

麻薬の品名(商品名を記載した場合は、括弧書きで成分名を併記)・含有量・数量を正確に記入してください。

なお、出国した後入国する場合で、入国する際の麻薬の数量が確定できなければ、数量欄は「〜錠(〜 mg)以下」「〜カプセル(〜 mg)以下」等と記入してください。入国した後出国する場合も同様です。

2) 入国(出国) する理由

「観光のため」、「帰国のため」、「仕事のため」、「留学のため」等と記入してください。

3) 麻薬の施用を必要とする理由 「疾病の疼痛緩和のため」等と記入してください。

4) 入国(出国) の期間

麻薬携帯輸入許可申請書には入国日を、麻薬携帯輸出許可申請書には出国日を記入してください。申請時に入国(出国)日が確定していない場合には、「〇〇年〇〇月〇〇日から△△年△△月△△日の間に入国(出国)」と記載してください。

5) 入国(出国) 港名 空港、港の正式名称を記入してください。 6) 住所

住所、住所のフリガナ及び郵便番号を記入してください。

7) 氏名

氏名を記入し、パスポートに記載されているローマ字を併記してください。 また、必ず申請者が押印してください。

8) 電話

申請書の記載内容について照会する場合がありますので、必ず連絡が取れるように連絡先を記載してください。

9)代筆した場合

申請書を代筆した場合には、代筆者は、その旨を申請書の枠外の下部に記載し、署名・押印してください。

- 10) 訂正をした箇所には二重線を引き訂正印を押してください。
- 11) 申請用紙は厚生労働省地方厚生局麻薬取締部「麻薬取締官」ウェブサイト http://www.nco.go.jp/shinsei.html からダウンロードすることもできます。用紙サイズは、日本工業規格A4縦です。

(3) 許可書等の提示

申請書類に不備がなく、許可が行われた場合には、麻薬携帯輸入(輸出)許可書(日本語で記載されたもの)と麻薬携帯輸入(輸出)許可証明書(英語で記載されたもの)の各1通が交付されます。

入国 (出国) 時に税関で、これらの許可書を提示してください。

(4) 注意事項

この麻薬携帯輸入(輸出)許可は、特定の患者さんが自己の疾病の治療の目的で施用を必要とするため医療用麻薬を携帯せざるを得ない場合に、当該患者さんが行う輸入(輸出)を認めるのであって、当該許可を受けても麻薬を郵便により輸入(輸出)したり、知人等に麻薬を託して輸入(輸出)することはできません。

必ず申請した患者さん本人が、携帯して麻薬を輸入(輸出)しなければなりませんので注意してください。

麻薬携帯輸入 (輸出) 許可申請書

| | | 名 | 数量 |
|--------------------|---------|--------|------------|
| 携帯して輸入(輸出)しようとする麻薬 | | | |
| 入国(出国)する理由 | | | |
| 麻薬の施用を必要と する理由 | | | |
| 入国(出国)の期間 | | | |
| 入国(出国)港名 | | | |
| 上記のとおり、麻薬 | を携帯して輸ん | 入(輸出)し | たいので申請します。 |
| 年 | 月 日 . | | |
| | 住所 | | |
| | 氏名 | | 印 |
| 地方厚生(支)局 | 長 殿 | | |

(注意) 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

麻薬携帯輸入(輸出)許可申請書

| | 品 名 | 数量 |
|---|--|------------------------------------|
| 携帯して 輸入(輸出) しようとする麻薬 | ○○××錠 10mg (モルヒネ硫酸塩) △△□□散 5 mg (オキシコドン塩酸塩) | 10錠 (100 mg) 20包 (100 mg) |
| 大国(出国) する理由 | 観光のため | |
| 麻薬の施用を必要と する理由 | 疾病の疼痛緩和のた | め |
| 輸入 (出国) の期間 | 平成○○年△△月× | ×日 |
| 入国(出国) 港名 | 成田国際空港 | • |
| | | • • |

上記のとおり、麻薬を携帯して輸入(輸出)したいので申請します。

平成〇〇年△△月××日

フリカ゛ナ トウキョウト チョタ゛ク カスミカ゛セキ

住所 〒 100-8916 東京都千代田区霞が関 1-2-2

ローマ字 KOSEI TARO

氏名 厚生 太郎 印

連絡先 03-5253-1111(連絡先電話)

○○厚生局長 殿

(注意) 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。 本申請書は主治医△△ ××が代筆しました。 代筆者署名 印

麻薬携帯輸入(輸出)許可申請書

| | 品名 | 数量 |
|------------------------------------|---|--|
| 携帯して輸入 (輸出) しようとする麻薬 | ○○××錠 10mg (モルヒネ硫酸塩) △△□□散 5mg (オキシコドン塩酸塩) | 10錠 (100 mg) 20包以下 (100 mg以下) |
| 入国 (輸出) する理由 | 帰国のため | |
| 麻薬 (輸出) の施用を 必要とする理由 | 疾病の疼痛緩和のたる | め |
| 入国 (出国) の期間 | 平成○○年△△月× | × 日 |
| 入国 (出国) 港名 | 成田国際空港 | |
| 上記のとおり、麻薬 平成○○年△∠ | を携帯して輸入 (輸出) し7 △月××日 | といので申請します。 |
| | | 7ト チョダク カスミガセキ 都千代田区霞が関 1-2-2 |
| | ローマ字 KOSEI TAR 氏名 厚生 太郎 | • |
| ○○厚生局長 殿 | 連絡先 03-5253 | -1111(連絡先電話) |

(注意) 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。 本申請書は主治医△△ ××が代筆しました。 代筆者署名 印

○麻薬携帯輸入(輸出)許可申請書提出先

| 地方厚生(支)局 | 地方厚生(支) | | 管轄す | -る |
|---------------|------------------|---------------------------------------|------|------|
| 麻薬取締部名 | 所在地、電話番号、FAX 番号 | | 都道府 | 県名 |
| | 〒 060-0808 | | | |
| 北海道厚生局 | 札幌市北区北八条 | 5 2-1-1 | 北海道 | |
| 麻薬取締部 | | 札幌第1合同庁舎 | | |
| | tel:011-726-3131 | fax:011-709-8063 | | |
| | 〒 980-0014 | | 青森県、 | 岩手県 |
| 東北厚生局 | 仙台市青葉区本町 | 3-2-23 | 宮城県、 | |
| 麻薬取締部 | | 仙台第2合同庁舎 | 山形県、 | 福島県 |
| | tel:022-221-3701 | fax:022-221-3713 | | |
| | 〒 102-8039 | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | 茨城県、 | 栃木県 |
| | 東京都千代田区九月 | 设南 1-2-1 | 群馬県、 | |
| 関東信越厚生局 | | 第3合同庁舎17階 | 千葉県、 | |
| 麻薬取締部 | | | 神奈川県 | 人、山梨 |
| | tel:03-3512-8691 | fax:03-3512-8689 | 県、長野 | 界、 |
| | | | 新潟県 | |
| | 〒 460-0001 | | 静岡県、 | 愛知県 |
| 東海北陸厚生局 | 名古屋市中区三のま | l 2-5-1 | 三重県、 | |
| 麻薬取締部 | 名古月 | 屋合同庁舎第2号館 | 富山県、 | 石川県 |
| • | tel:052-951-6911 | fax:052-951-6876 | | |
| | 〒 540-0008 | | 福井県、 | 滋賀県 |
| 近畿厚生局 | 大阪市中央区大手前 | ர் 4-1-76 | 京都府、 | 大阪府 |
| 麻薬取締部 | 大阪 | 云合同庁舎第4号館 | 兵庫県、 | 奈良県 |
| | tel:06-6949-6336 | fax:06-6949-6339 | 和歌山県 | _ |
| | 〒 730-0012 | | 鳥取県、 | 島根県 |
| 中国四国厚生局 | 広島市中区上八丁坝 | ₫ 6-30 | 岡山県、 | 広島県 |
| 麻薬取締部 | 広 | 島合同庁舎4号館 | 山口県 | |
| | tel:082-227-9011 | fax:082-227-9174 | | |
| | 〒 760-0019 | | 徳島県、 | 香川県 |
| 四国厚生支局 | 高松市サンポート | 3-33 | 愛媛県、 | 高知県 |
| 麻薬取締部 | 高松さ | ナンポート合同庁舎 | | |
| | tel:087-811-8910 | fax:087-823-8810 | - | - |
| | 〒 812-0013 | | 福岡県、 | 佐賀県 |
| 九州厚生局 | 福岡市博多区博多馬 | 尺東 2-10-7 | 長崎県、 | 熊本県 |
| 麻薬取締部 | | 福岡第2合同庁舎 | 大分県、 | 宮崎県 |
| | tel:092-472-2331 | fax:092-472-2336 | 鹿児島県 | :、 |
| | | | 沖縄県 | |

[※] 申請書の提出先については、前記の第1(1)2を参照してください。

第2 医療用向精神薬

「麻薬及び向精神薬取締法」で指定された向精神薬を処方されている患者さんが、自己の疾病の治療のために医療用向精神薬を携帯して出入国される際の、麻薬及び向精神薬取締法上の手続きは下記のとおりです。

医療用向精神薬の携帯輸出入の手続き

- 注射剤以外の向精神薬
 - 1)総量が下表に示す量以下の場合・・・・手続き不要①
 - 2) 総量が下表に示す量を超える場合・・・・書類を所持②
- ・注射剤の向精神薬・・・・・書類を所持③
- ※1 ここで「書類」とは、向精神薬を携帯して輸入(輸出)することが、自己 の疾病の治療のため特に必要であることを証する書類(例えば、「処方せん の写し」「患者の氏名及び住所並びに携帯を必要とする向精神薬の品名及び 数量を記載した医師の証明書」)のことを言います。
- ※2 上記手続きは、特定の患者さんが自己の疾病の治療の目的で施用をするため向精神薬を携帯せざるを得ない場合に、本人が携帯して行う輸入(輸出)に適用されるのであって、郵便によって輸入(輸出)したり、知人等に託して向精神薬を輸入(輸出)することはできません。
- ① 携帯する向精神薬が注射剤以外(経口剤、坐剤など)の場合で、かつ、そのお薬に含まれる成分の総量が下表に示す量以下の場合には、手続きは不要です。 (出入国時の無用なトラブルを避ける目的で上記※1の「書類」を所持することは差し支えありません。)
- ② 携帯する向精神薬が注射剤以外(経口剤、坐剤など)の場合でも、そのお薬に含まれる成分の総量が下表に示す量を超える場合には、出入国の際に上記※ 1の「書類」を所持していなければなりません。 特に、地方厚生(支)局長の許可書は交付されません。
- ③ 携帯する向精神薬が注射剤の場合には、下表に示す量にかかわらず、出入国の際に上記※1の「書類」を所持していなければなりません。 特に、地方厚生(支)局長の許可書は交付されません。

| (第1種向精神薬) | |
|-------------------|-------------------|
| ジペプロール(9g) | メクロカロン(9g) |
| セコバルビタール(6g) | メチルフェニデート(1.8g) |
| フェネチリン(3g) | モダフィニル(6g) |
| フェンメトラジン(2.25g) | |
| (第 2 種向精神薬) | <u>L</u> |
| アモバルビタール (9g) | ブプレノルフィン(36mg) |
| カチン(1.5g) | フルニトラゼパム(60mg) |
| グルテチミド(15g) | ペンタゾシン(18g) |
| シクロバルビタール(6.75g) | ペントバルビタール (4.5g) |
| ブタルビタール(4.5g) | |
| | |
| (第3種向精神薬) | |
| アミノレクス(300mg) | ピナゼパム(600mg) |
| アルプラゾラム(72mg) | ビニルビタール(4.5g) |
| アロバルビタール(3g) | ピプラドロール(180mg) |
| アンフェプラモン(2.25g) | ピロバレロン(2.4g) |
| エスクロルビノール(22.5g) | フェノバルビタール(6g) |
| エスタゾラム(120mg) | フェンカンファミン(1.8g) |
| エチナメート(30g) | フェンジメトラジン(3.15g) |
| エチランフェタミン(1.8g) | フェンテルミン(1.125g) |
| オキサゼパム(2.7g) | フェンプロポレクス (360mg) |
| オキサゾラム(1.8g) | ブトバルビタール(6g) |
| カマゼパム(1.8g) | プラゼパム(600mg) |
| クアゼパム(900mg) | フルジアゼパム(22.5mg) |
| クロキサゾラム(360mg) | フルラゼパム (900mg) |
| クロチアゼパム (900mg) | ブロチゾラム(15mg) |
| クロナゼパム(180mg) | プロピルヘキセドリン(2.25g) |
| クロバザム(2.4g) | ブロマゼパム(450mg) |
| クロラゼプ酸(900mg) | ペモリン(6g) |
| クロルジアゼポキシド(1.8g) | ベンツフェタミン(1.5g) |
| ケタゾラム(1.8g) | マジンドール(90mg) |
| ジアゼパム(1.2g) | ミダゾラム(450mg) |
| セクブタバルビタール(3.6g) | メソカルブ (900mg) |
| ゾルピデム(300mg) | メダゼパム(900mg) |
| テトラゼパム(12g) | メチプリロン(12g) |
| テマゼパム(900mg) | メチルフェノバルビタール(12g) |
| デロラゼパム(180mg) | メフェノレクス(1.41g) |
| トリアゾラム(15mg) | メプロバメート(18g) |

ニトラゼパム (450mg) ニメタゼパム (150mg) ノルダゼパム (450mg) ハラゼパム (4.8g) バルビタール (18g) ハロキサゾラム (300mg)

レフェタミン(3g) ロフラゼプ酸エチル(60mg) ロプラゾラム(60mg) ロラゼパム(90mg) ロルメタゼパム(60mg)

※ 上表にはお薬の成分の一般名が記されています。いわゆるお薬の名前とは異なる場合があります。処方されているお薬がこれら向精神薬を含んでいるか否かについては、医師、歯科医師、薬剤師などに確認してください。

第3 その他の薬物

1) ジアセチルモルヒネ (ヘロイン)、あへん末、覚醒剤 (アンフェタミン・メ タンフェタミン)

これらのものはいずれも、何人も輸入(輸出)することはできません。

2) 大麻

何人も、大麻から製造された医薬品を施用すること、施用のため交付する こと、又は施用を受けることはできません。このため、自己の疾病の治療の 目的であっても、携帯による輸入(輸出)はできません。

3) 覚醒剤原料

覚醒剤原料は、「覚せい剤取締法」の規定により、医療用の医薬品であっても、携帯による輸入(輸出)はできません。

ただし、以下に示すものは、覚せい剤取締法上、覚醒剤原料には該当しません。

- ・エフェドリン・プソイドエフェドリンとして 10%以下を含有する物
- ・メチルエフェドリンとして10%以下を含有する物
- ・フェニル酢酸として10%以下を含有する物
- ・ノルエフェドリン・フェニルプロパノールとして 50%以下を含有する物
- ※ また、この手続きのほか、医薬品を海外から輸入する際、別途手続きが必要な場合(一定数量を超えた医薬品を輸入する場合等)がありますので、詳しい内容については下記の地方厚生局の薬事監視専門官にお尋ねください。
 - 関東信越厚生局

電 話: 048-740-0800 FAX: 048-601-1336

· 近畿厚生局

電 話: 06-6942-4096 FAX: 06-6942-2472

九州厚生局沖縄麻薬取締支所

電 話:098-853-7100 FAX:098-834-8978

IMPORT / EXPORT NARCOTICS BY CARRYING

Any person who intends to enter Japan carrying narcotics (example: morphine, codeine, oxycodone, pethidine, hydrocodone) for his / her own medical use is required to obtain an advance permission from the Director-General of one of the eight Regional Bureaus of Health and Welfare, JAPAN based on the "Narcotics and Psychotropics Control Law".

Narcotics can not be imported / exported for treatment of the addiction.

Described below are the necessary procedures for obtaining an advance permission from the Director-General, Regional Bureau of Health and Welfare, JAPAN to enter / leave Japan carrying narcotics for his / her medical use.

1 Procedures:

The following documents should be submitted to Narcotics Control Department of one of the eight Regional Bureaus of Health and Welfare in advance (see attached).

2 Required documents:

- 1) Application form (see appendix)
 - When the re-import (re-export) of the narcotics are foreseen, separate application forms for the import (required for entering Japan carrying narcotics) and for the export (required for departing Japan carrying narcotics) should be submitted together.
 - * The estimated quantity of narcotics remaining at the point of departure should be indicated in the application form for the re-export.

2) Medical certificate

A medical certificate by his / her doctor identifying the disease, the necessity of narcotics for his / her treatment, the names of narcotics and their quantities prescribed should be submitted together with the application forms.

3 Two weeks is necessary to process the application. In case of urgency, please send by fax the application forms with medical certificate at least two weeks before your arrival / departure in / from Japan.

(The original forms should still be sent by air-mail.)

APPLICATION FORM (IMPORT)

This format to be used in applying for permission to import narcotics by carrying.

| , | Name of narcotics | Quantity |
|-------------------------|---------------------------------------|--------------------------------|
| · | | |
| | | |
| Narcotics to be | | |
| imported by carrying | | |
| | | |
| TD C 1 | | |
| Reason for the entry | | |
| into Japan | | |
| Reason for the | | |
| necessity for narcotics | , | |
| use | • | |
| | | |
| Time of entry into | | |
| Japan | | |
| | | |
| Name of port of entry | | |
| | | |
| | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | |
| | l hereby apply for perm | nission to import narcotics by |
| carrying. | | |
| Date: | | |
| Address: | | |
| , | | |
| Phone: | Fax: | |
| E-mail: | | |
| Name: | Signature: | |
| | | |
| To: Director-General | | |
| Reg | gional Bureau of Health | and Welfare |
| | | |

X This form should be typed or printed.

^{*} Separate application forms for each Import and Export of narcotics are required.

APPLICATION FORM (EXPORT)

This format to be used in applying for permission to export narcotics by carrying.

| | Name of narcotics | Quantity | | |
|---|-------------------------|------------------------------|--|--|
| Narcotics to be exported by carrying | | | | |
| Reason for departure from Japan | | | | |
| Reason for the necessity for narcotics use | | | | |
| Time of departure from Japan | | | | |
| Name of port of departure | | | | |
| As stated above, I carrying. | hereby apply for permis | ssion to export narcotics by | | |
| Date: Address: | | | | |
| Phone: E-mail: Name: | Fax: | | | |
| Name: Signature: To: Director-General Regional Bureau of Health and Welfare | | | | |

X This form should be typed or printed.

Separate application forms for each Import and Export of narcotics are required.

APPLICATION FORM (IMPORT)

This format to be used in applying for permission to import narcotics by carrying.

| This format to be used in | applying for permission to in | T |
|---------------------------|-------------------------------|----------------------------|
| | Name of narcotics | Quantity |
| | · | |
| | | |
| Narcotics to be | ○○×× 10mg | 10 tabs. |
| imported by carrying | (Morphine sulfate) | (100mg) |
| • | , | |
| • | △△□□ 5 m g | |
| | (Oxycodone | 20 packs |
| | hydrochloride) | (100 mg) |
| Reason for the entry | | |
| into Japan | To attend the Internati | ional Conference of ABC |
| Reason for the | To alleviate pain a | ssociated with |
| necessity for narcotics | the medical condit | ion |
| use | | |
| Time of entry into | 20 February 2 | 001 |
| Japan | | |
| Name of port of entry | | |
| | Narita Internation | al Airport |
| As stated above, I | L., | ion to import narcotics by |
| carrying. | | |
| , 0 | | |
| Date: 20 Jan | uary 2001 | |
| | ashington, St. New York | U.S.A. |
| 11 120, 11 | | |
| Phone: 1-123-456-7890 | Fax: 1-12 | 23-456-9999 |
| E-mail: abcde@fg.hi | • | |
| Name: Sherlock Holm | es Signature: | |
| - Carolino | | |
| To: Director-General | | |
| | gional Bureau of Health | and Welfare |
| Tanto Sini Cosa 100 | Promar paroud or mount | ara monare |
| This form should be | typed or printed | |

^{*} This form should be typed or printed.

X Separate application forms for each Import and Export of narcotics are required.

SAMPLE (2)

APPLICATION FORM (EXPORT)

This format to be used in applying for permission to export narcotics by carrying.

| Inis format to be used in | applying for permission to ϵ | | | |
|---|--|---------------------|--|--|
| | Name of narcotics | Quantity | | |
| | | | | |
| | | | | |
| Narcotics to be | ○○×× 10mg | 10 tabs or less | | |
| exported by carrying | (Morphine sulfate) | (100mg or less) | | |
| | | | | |
| | $\triangle \triangle \Box \Box = 5$ mg | | | |
| | (Oxycodone | 20 packs or less | | |
| | hydrochloride) | (100mg or less) | | |
| | | | | |
| Reason for departure | | | | |
| from Japan | To return to n | ny country | | |
| Reason for the | To alleviate pa | ain associated with | | |
| necessity for narcotics | the medical co | ndition | | |
| use | | | | |
| Time of departure | 25 February 2001 | | | |
| from Japan | | | | |
| Name of port of | | | | |
| departure | Narita International Airport | | | |
| As stated above, I hereby apply for permission to export narcotics by | | | | |
| carrying. | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | | | |
| | | | | |
| Date: 20 Janu | ary 2001 | | | |
| Address: A-123, Wa | shington, St. New York | U.S.A. | | |
| | | | | |
| Phone: 1-123-456-7890 Fax: 1-123-456-9999 | | | | |
| E-mail: abcde@fg.hi | | | | |
| Name: Sherlock Holmes Signature: | | | | |
| | | | | |
| To: Director-General | | | | |
| Kanto-Shin'etsu Regional Bureau of Health and Welfare | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

^{*} This form should be typed or printed.

^{*} Separate application forms for each Import and Export of narcotics are required.

· IMPORT / EXPORT PSYCHOTROPICS BY CARRYING

Procedures for Import / Export of psychotropics by carrying

- 1) The psychotropics listed in the following Table can be imported / exported. If you intend to import / export the psychotropics equal to or less than the amount indicated in the Table (excluding injection form), you don't need a certificate written by your doctor nor the permission by authorities under the "Narcotics and Psychotropics Control Law".
- 2) If you intend to import / export the psychotropics more than the amount indicated in the Table or those in injection form, you should have a certificate written by your doctor identifying the disease, the necessity of the drug (psychotropics) for your treatment, the names of psychotropics and their quantities prescribed.

| Table | (List of | Psychotropics) | |
|-----------------|----------|-----------------------|---------|
| Schedule I | | Schedule III | • |
| Zipeprol | 9 g | Triazolam | 15 mg |
| Secobarbital | 6 g | Nitrazepam | 450 mg |
| Fenetylline | 3 g | Nimetazepam | 150 mg |
| Phenmetrazine | 2.25 g | Nordazepam | 450 mg |
| Mecloqualone | 9 g | Halazepam | 4.8 g |
| Methylphenidate | 1.8 g | Barbital | 18 g |
| Modafinil | 6 g | Haloxazolam | 300 mg |
| Schedule II | | Pinazepam | 600 mg |
| Amobarbital | 9 g | Vinylbital | 4.5 g |
| Cathine | 1.5 g | Pipradrol | 180 mg |
| Glutethimide | 15 g | Pyrovalerone | 2.4 g |
| Cyclobarbital | 6.75 g | ${\sf Phenobarbital}$ | 6 g |
| Flunitrazepam | 60 mg | Fencamfamine | 1.8 g |
| Butalbital | 4.5 g | Phendimetrazine | 3.15 g |
| Buprenorphine | 36 mg | Phentermine | 1.125 g |
| Pentazocine | 18 g | Fenproporex | 360 mg |
| Pentobarbital | 4.5 g | Butobarbital | 6 g |
| | | Prazepam | 600 mg |
| Schedule III | | Fludiazepam | 22.5 mg |
| Alprazolam | 72 mg | Flurazepam | 900 mg |
| Aminorex | 300 mg | Propylhexedrine | 2.25 g |
| Allobarbital | 3 g | Brotizolam | 15 mg |
| Amfepramone | 2.25 g | Bromazepam | 450 mg |

| Ethchlorvynol | 22.5 g | Pemoline | 6 g |
|------------------|--------|---------------------|--------|
| Estazolam | 120 mg | Benzfetamine | 1.5 g |
| Ethinamate | _ 30 g | Mazindol | 90 mg |
| Etilamfetamine | 1.8 g | Midazolam | 450 mg |
| Oxazepam | 2.7 g | Mesocarb | 900 mg |
| Oxazolam | 1.8 g | Medazepam | 900 mg |
| Camazepam | 1.8 g | Methyprylon | 12 g |
| Quazepam | 900 mg | Methylphenobarbital | 12 g |
| Cloxazolam | 360 mg | Mefenorex | 1.41 g |
| Clotiazepam | 900 mg | Meprobamate | 18 g |
| Clonazepam | 180 mg | Lefetamine | 3 g |
| Clobazam | 2.4 g | Ethyl loflazepate | 60 mg |
| Clorazepate | 900 mg | Loprazolam | 60 mg |
| Chlordiazepoxide | 1.8 g | Lorazepam | 90 mg |
| Ketazolam | 1.8 g | Lormetazepam | 60 mg |
| Diazepam | 1.2 g | | |
| Secbutabarbital | 3.6 g | | |
| Zolpidem | 300mg | | |
| Tetrazepam | 12 g | | |
| Temazepam | 900 mg | | |
| Delorazepam | 180 mg | | |

IMPORT / EXPORT OTHER DRUGS BY CARRING

- Heroin, Opium powder, Methamphetamine / Amphetamine
 No person shall import or export heroin, opium powder, methamphetamine / amphetamine (including their pharmaceutical forms).
- 2) Cannabis

 No person shall import or export any forms of cannabis.
- 3) Stimulants raw materials

 No person shall import / export stimulant raw materials (such as ephedrine, pseudoephedrine, including their pharmaceutical forms).

 Import / Export for personal use, except for pharmaceuticals containing

no more than 10% of ephedrine or

-no more than 10% of methylephedrine or

-no more than 10% of phenylacetic acid or

no more than 50% of norephedrine (phenylpropanolamine) which can be imported / exported without permission from authorities under the "Stimulants Control Law".

List of Narcotics Control Department, Regional Bureau of Health and Welfare

| Name of Narcotics Control Department | Location, Telephone, Facsimile | Area in charge |
|--|--|---|
| Narcotics Control Department, Hokkaido Regional Bureau of Health and Welfare | 〒 060-0808 1-1, Nishi 2 chome, Kita 8 jo, Kita-ku Sapporo-shi tel:81-11-726-3131 fax:81-11-709-8063 | Hokkaido |
| | 〒 980-0014 2-23, Hon-cho 3 chome, Aoba-ku, Sendai-shi tel:81-22-221-3701 fax:81-22-221-3713 | Aomori, Iwate, Miyagi, Akita Yamagata, Fukushima |
| Narcotics Control Department, Kanto-Shin'etsu Regional Bureau of Health and Welfare | 〒 102-8039 2-1, kudanminami 1chome, chiyoda-ku, Tokyo-to tel:81-3-3512-8691 fax:81-3-3512-8689 | Ibaraki, Tochigi, Gunma, Saitama, Chiba, Tokyo, Kanagawa, Yamanashi, Nagano, Niigata |
| Narcotics Control Department, Tokai Hokuriku Regional Bureau of Health and Welfare | 〒 460-0001 5-1, Sannomaru 2 chome, Naka-ku, Nagoya-shi tel:81-52-951-6911 fax:81-52-951-6876 | Shizuoka, Aichi, Mie, Gifu, Toyama, Ishikawa |
| Narcotics Control Department, Kinki Regional Bureau of Health and Welfare | 〒 540-0008 1-76, Otemae 4 chome, Chuo-ku, Osaka-shi tel:81-6-6949-6336 fax:81-6-6949-6339 | Fukui, Shiga, Kyoto, Osaka, Hyogo, Nara, Wakayama |
| Narcotics Control Department, Chugoku-Shikoku Regional Bureau of Health and Welfare | | Tottori, Shimane, Okayama, Hiroshima, Yamaguchi |
| Narcotics Control Department, Shikoku Regional Bureau of Health and Welfare | 〒 760-0019 3-33, sunport, Takamatsu-shi tel:81-87-811-8910 fax:81-87-823-8810 | Tokushima, Kagawa, Ehime, Kouchi |
| Department, | 〒 812-0013 10-7, Hakataeki Higashi 2 chome Hakata-ku, Fukuoka-shi tel:81-92-472-2331 fax:81-92-451-4539 | Fukuoka, Saga, Nagasaki, Kumamoto, Oita, Miyazaki Kagoshima, Okinawa |

Your application should be submitted to the Narcotics Control Department mentioned above.

- ① In case you will enter Japan; To the Narcotics Control Department in charge of the area where you will enter into Japan.
- ② In case you are hospitalized in Japan; To the Narcotics Control Department in charge of the area where the hospital is located.
- ③ In case you live in Japan; To the Narcotics Control Department in charge of the area where your domicile is located.